

松戸市議会議員

大谷

43才

しげのり

すべての松戸市民の皆様が生き生きと暮らせる持続可能な街を目指して、未来に向け責任を持ってとりくみます。

基礎自治体である市の役割は、皆様が生きている中で感じる「不安・不満」を解消していくことではないでしょうか。その「不安・不満」を一つずつ解消、改善していくことが政治の役割だと考えています。

増え続ける市債・他市に依存するゴミ処理・老朽化が顕著な公共施設など山積する松戸市の諸問題に対し、未来へツケを回さないために、先送りすることなく真摯に取り組むことで「不安・不満」を解消し、**夢つなぐ未来**に向けた「期待・安心」を感じてもらえるよう若い情熱と溢れるエネルギーを市政にぶつけて全力投球で取り組んでまいります。

生まれ育った故郷松戸を皆様とともに対話を重ね「住んで良かった」と思える素晴らしい街に、ご支援・ご指導宜しく願っています。

大谷 茂範

夢つなぐ未来へ

プロフィール

- 1978年 松戸市生まれ
- 1984年 東漸寺幼稚園 卒園
- 1991年 小金小学校 卒業
- 1991年 江戸川学園取手中・高 卒業
- 2001年 法政大学社会学部 卒業
- 大学卒業後は、営業職の会社員として働く
- 2010年～衆議院議員渡辺博道事務所 公設秘書
- 2014年 松戸市議会議員選挙にて初当選
- 現在 健康福祉常任委員長
松政クラブ幹事長



HP



大谷しげのり通信

市議会議員としての今までの取り組み

(本議会での一般質問より)

資金管理について

コロナ禍において、数回に渡り補正予算が組まれ、多額の財政出動があったため、緊急的な支出に対応できるよう現金管理について質問しました。

公共財産の活用

公用車の適正台数と管理について質問しました。公用車は、土日祝・夜間には使用されないため、カーシェアリングの活用などを提言しました。

教育環境について

基礎学力向上のため、学力テストの傾向と、教職員の県外研修、エアコン導入後の夏休みの在り方とカリキュラムの変更等の考えについて質問しました。

地域共生について

地域と行政が顔の見える関係づくりに取り組むために、行政が地域と個別的支援・地域での支え合いが連動する必要について質問しました。

通学の安全対策

ガードレールやポール等のハード面の整備を進めているが、ソフト面の整備として社会環境の変化に対応できる様スクールバスの導入について提言しました。

駅周辺の適正利用

駅周辺の快適な環境を維持するため客引きに関して、条例を改定して対応する様提言しました。

コロナ禍における経済対策について

ポストコロナ時代を見据えた経済対策について質問し、デジタル化や単一地域通貨について提言しました。

水素社会について

経済産業省は「水素社会の実現に向けたロードマップ」を策定しており、国と歩調を合わせて積極的に水素社会の実現に向けて取り組むよう要望しました。

自治体間ベンチマーキング

業務の抜本的見直しと生産性の向上のために、自治体間で適切な自治体との業績・業務の比較する行政評価導入を提言しました。

福祉・教育の充実



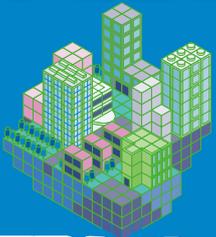
- 小学校の給食を無償化します。
- 婚約祝い・出産お祝いを創出します。
- 高齢者フレイル予防に注力します。
- 県保健所との連携を強固にし、今までの経験を生かした感染症対策を整備します。
- 青少年の居場所を整備します。
- 硬式野球場、サッカーグラウンドやマイナースポーツも体験できる今までにないスポーツパークを検討します。
- 「21世紀の森と広場」に小動物園など全世代が楽しめるアトラクションを整備します。

安心・安全な街



- 自然災害に強い街づくりを推進します。
- 交通不便地域解消のため、オンデマンド交通を推進します。
- 松戸駅周辺の新拠点ゾーン、新松戸駅東口、北小金駅南口東側の再開発を後押し、駅前周辺とした再開発を後押しします。
- 新松戸駅に常磐線快速停車に向けて活動します。
- 東松戸病院の機能（緩和ケア病床など）をスムーズに松戸市総合医療センターへ

経済発展都市



- 商工費の割合を増やすことで、物価高騰に苦しむ中小企業の支援や、企業誘致を促進、地元企業の育成に注力します。
- 北千葉道路開通を見通した整備を進めます。
- スマート農業を普及させ、稼げる農業と担い手不足の解消につとめます。

開かれた行政都市



- オンライン窓口の充実と、ワンストップ窓口導入を検討します。
- 市民の活動を積極的にサポートし、できる理由を考える環境を整備します。
- 政策作成段階で市民の方が参加（デジティム）できる環境を整えます。
- 老朽化している公共施設の再編を促し、義務的経費を削減します。
- 増え続ける市債残高を考慮し、事業の見直しを図ります。
- 統計をもとにした行政評価を活用します。

環境都市



- 持続可能な街を目指して、行政の指標にSDGsを活用します。
- 旧高柳クリーンセンターの早期建て替えを推進し、他自治体に依存しないゴミ処理を実現します。

すぐ聞く、すぐ見る、すぐ動く！

おおたに

大谷しげのり
事務所

〒270-0014 松戸市小金60-1

TEL 070-5573-2890 FAX 047-712-0259

E-MAIL:otani.shige@gmail.com



自民党